

プロレタリア独裁への道

日本の独立と生産力思想

「プロレタリア独裁」は、マルクス主義の理論として、資本主義の発展の最終段階である社会主義革命の勝利後、無産階級が国家を掌握し、社会主義建設の道を開くための必要とされるものである。この理論は、19世紀後半から20世紀前半にかけての社会主義運動の中心となってきた。しかし、20世紀後半になると、この理論に対する批判が激しくなってきた。特に、ソ連の崩壊や中国の改革開放政策の発表は、プロレタリア独裁の現実性に対する疑問を投げかけた。また、現代の社会主義運動は、従来の階級闘争論から、環境問題や人権問題など多岐にわたる社会問題へと広がってきた。このように、プロレタリア独裁の理論は、現代社会の複雑な状況の中で、その有効性を失いつつある。しかし、一方で、この理論が提示している社会主義の理想は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの社会主義者によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題とプロレタリア独裁の理論との関係について、改めて検討する必要がある。

明治以降生きてきた「生産力思想」

労働者自己権力の形態へ接近する組織路線には至っていない

——高見沢洋——

「生産力思想」とは、生産力そのものを社会の発展の原動力とする思想である。これは、19世紀後半から20世紀前半にかけての社会主義運動の中心となってきた。この思想は、生産力と生産関係の矛盾を社会の根本的な矛盾とし、生産力の発展を促進するために、生産関係の改革を求めた。この思想は、マルクス主義の理論として、社会主義革命の勝利後、無産階級が国家を掌握し、社会主義建設の道を開くための必要とされるものである。しかし、20世紀後半になると、この思想に対する批判が激しくなってきた。特に、ソ連の崩壊や中国の改革開放政策の発表は、生産力思想の現実性に対する疑問を投げかけた。また、現代の社会主義運動は、従来の階級闘争論から、環境問題や人権問題など多岐にわたる社会問題へと広がってきた。このように、生産力思想の理論は、現代社会の複雑な状況の中で、その有効性を失いつつある。しかし、一方で、この思想が提示している社会主義の理想は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの社会主義者によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題と生産力思想の理論との関係について、改めて検討する必要がある。

戦後世界の構造の把握

同時にヤルタ体制打破を狙う者は誰か

戦後世界の構造は、ヤルタ体制の確立によって大きく変化した。ヤルタ体制とは、第二次世界大戦の終結を契機として、アメリカ、ソ連、イギリスの三大国が世界を支配する体制を指す。この体制は、冷戦時代を通じて世界の主要な構造となってきた。しかし、20世紀後半になると、この体制に対する批判が激しくなってきた。特に、ソ連の崩壊や中国の改革開放政策の発表は、ヤルタ体制の現実性に対する疑問を投げかけた。また、現代の国際社会は、多極化の傾向が強くなってきている。このように、戦後世界の構造は、現代社会の複雑な状況の中で、その有効性を失いつつある。しかし、一方で、ヤルタ体制が提示している国際関係の理想は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの国際関係論者によって支持されている。この点に留意しながら、現代世界の課題とヤルタ体制の理論との関係について、改めて検討する必要がある。

日本学生運動の課題と任務



上野 勝輝

日本学生運動の課題と任務は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの学生運動家によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題と学生運動の理論との関係について、改めて検討する必要がある。学生運動は、社会主義運動の重要な一部として、社会主義革命の勝利後、無産階級が国家を掌握し、社会主義建設の道を開くための必要とされるものである。しかし、20世紀後半になると、この運動に対する批判が激しくなってきた。特に、ソ連の崩壊や中国の改革開放政策の発表は、学生運動の現実性に対する疑問を投げかけた。また、現代の学生運動は、従来の階級闘争論から、環境問題や人権問題など多岐にわたる社会問題へと広がってきた。このように、学生運動の理論は、現代社会の複雑な状況の中で、その有効性を失いつつある。しかし、一方で、この運動が提示している社会主義の理想は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの学生運動家によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題と学生運動の理論との関係について、改めて検討する必要がある。

反帝全学連の意義とは
既成諸党との思想闘争と学生独自の役割の追求の中で長期的発展を持つ

反帝全学連の意義とは、既成諸党との思想闘争と学生独自の役割の追求の中で長期的発展を持つ。この運動は、社会主義運動の重要な一部として、社会主義革命の勝利後、無産階級が国家を掌握し、社会主義建設の道を開くための必要とされるものである。しかし、20世紀後半になると、この運動に対する批判が激しくなってきた。特に、ソ連の崩壊や中国の改革開放政策の発表は、反帝全学連の現実性に対する疑問を投げかけた。また、現代の学生運動は、従来の階級闘争論から、環境問題や人権問題など多岐にわたる社会問題へと広がってきた。このように、反帝全学連の理論は、現代社会の複雑な状況の中で、その有効性を失いつつある。しかし、一方で、この運動が提示している社会主義の理想は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの学生運動家によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題と反帝全学連の理論との関係について、改めて検討する必要がある。



品位 本位
KIRIN
BEER

現代の眼
10月号特大号・150円

特集「ソ連の崩壊と現代」
「ソ連の崩壊」は、現代世界の大きな出来事として、多くの注目を集めている。この崩壊は、冷戦時代の終結を告げるものであり、世界の構造を大きく変えた。この崩壊の原因は、経済的停滞、政治的腐敗、民族問題の激化など多岐にわたる。また、この崩壊は、現代世界の国際関係を大きく変えた。このように、ソ連の崩壊は、現代世界の重要な出来事として、多くの注目を集めている。この崩壊の原因と影響について、改めて検討する必要がある。

学閥短評
大 三 郎
大 三 郎は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの学閥論者によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題と学閥論の理論との関係について、改めて検討する必要がある。学閥論は、社会主義運動の重要な一部として、社会主義革命の勝利後、無産階級が国家を掌握し、社会主義建設の道を開くための必要とされるものである。しかし、20世紀後半になると、この論に対する批判が激しくなってきた。特に、ソ連の崩壊や中国の改革開放政策の発表は、学閥論の現実性に対する疑問を投げかけた。また、現代の学閥論は、従来の階級闘争論から、環境問題や人権問題など多岐にわたる社会問題へと広がってきた。このように、学閥論の理論は、現代社会の複雑な状況の中で、その有効性を失いつつある。しかし、一方で、この論が提示している社会主義の理想は、現代社会の根本的な矛盾を解決するための重要な指針として、依然として多くの学閥論者によって支持されている。この点に留意しながら、現代社会の課題と学閥論の理論との関係について、改めて検討する必要がある。

京大で初の全学卒業生名鑑 京都大学卒業生人名録

重版好評発売中！ 生協書籍部 京大新聞BOX
*人名録は、実務的な就職別一覧の形をとり全卒業生6万余名のうち約4万名を集録し会社・官公庁・各種団体の三篇からなるものです。
B6判 1,130頁
売価 1,000円 (送料 200円)

京大唯一つのマスメディア 週刊月曜発行 京都大学新聞

あなたと京大を結ぶ一つのきずな

- 新入生の皆さまは独自の思想形成と厳しい状況へのアプローチャのために
- 卒業生の皆さまは母校の動向を知り、新しい社会と大学の架橋のために
- 受験生の皆さまは最新の受験ニュース、受験ガイド等による入試案内のために
- 御父兄の皆さまは御子息の学ばれる京大の雰囲気を知りたいために

定期購読のおすすめ
大正四年の創刊以来四十余年「京都大学新聞」は京大とともに歩んできました。この間歴史の法余曲折の伴にあつて「京都大学新聞」は一貫して真理の探求と学問の進歩、反戦自由の灯を守り続けてきました。昭和三十四年には全国の大学新聞の中で初めて、二十号に達し、増大進歩してまいりました。現在、日本の文化、政治、思想の諸問題は私たちの周囲にあつて、活潑な動きをみせています。新しい基礎を求め、新しい思想の萌芽が求められているのが今日の状況です。私たちはその中で読者のコミュニケーションを通じて、意欲的な問題意識を行ない、共に歩んでまいりたいと思つております。

購読料金
一年分 1000円
半年分 500円
三ヶ月分 250円
四ヶ月分 170円
送料の都合は別途
料として一年に毎
一五〇円いただきます

京都市東山区吉田 京大新聞社
電話(行)八二一
(分)一四四
振替 京大 二四〇九